

○ 岐阜県 百年公園

明治4年の廃藩置県と太政官布告により生まれた美濃諸県(岐阜県・高山県)が統一され、岐阜県が設置されてから、昭和46年11月で百年を迎えた。 岐阜県百年を迎えるにあたり、後世に残る記念事業として建設された。

桜やカタクリ、ササユリが各所で咲き、菖蒲園、花木園、紅葉園、香木園などもあり、四季折々に訪れる人の目を楽しませる。 菖蒲園は例年6月になると咲き揃う、肥後系、江戸系、伊勢系など 80 種類 1 万株もの花菖蒲は見応えがある。

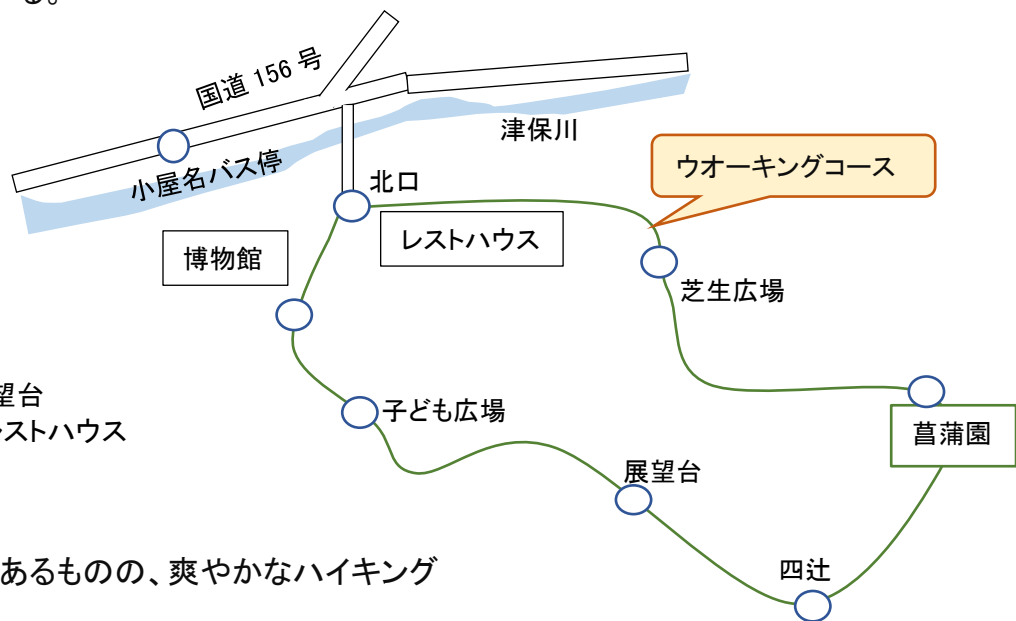
岐阜県博物館、アスレチックのあるトリム広場、サイクリングコース、テニスコート、冒険の森などがあるほか、展望台からは津保川の清流、金華山、遠くは恵那山、御岳などが望める。

岐阜県博物館は、公園内に位置する総合博物館で、動物・植物・地学等に関する資料を展示する「自然展示室」や、考古・歴史・民俗・美術工芸等に関する資料を展示する「人文展示室」などがあり、郷土「岐阜」のすがたを紹介している。

○ 参加者 16名

○ 散策ルート

- 小屋名バス停→公園北口
- 芝生広場
- 菖蒲園／池→四辻→展望台
- 子ども広場→博物館→レストハウス
- 北口→小屋名バス停



○ 好天に恵まれ、日差しはあるものの、爽やかなハイキング日和であった。

朝8:20に JR 金山駅に集合し、JR 東海道本線に乗車、岐阜駅に到着後、岐阜バス:せき東山行きにて小屋名バス停に到着。(帰りはこの逆)

ウォーキングコース(約6Km)は、舗装がされており、急勾配もなく歩きやすかった。

コースの途中、4月の桜は終わり、菖蒲園の花は、6月が最盛期でほんの少ししかなかった。しかし、つつじをはじめ、色々な草木が多く、新緑を楽しむことができた。

展望台からは、美濃の山を望むことができたが、御岳や北／中央アルプスは、靄のためあまり見えなかった。

博物館では、恐竜や化石類、岐阜県の動植物などが展示されていた。

北口にある公園の案内板にて、コースの説明を聞く



小屋名バス停からウォーキングを開始。  
津保川を渡る橋から正面に百年公園を望む







ウォーキング  
開始

菖蒲園では  
「あやめ」が  
少しだけ  
咲いていた



展望台から  
美濃の山々を  
望む



菖蒲園付近にて休憩



レストハウスにて  
コーヒータイム

博物館の  
外観と  
展示恐竜



博物館前にて、参加者全員で記念撮影



北口から 小屋名バス停に向かう